

アジア大会こ 各界関係者

スポーツ評論家

川本信正氏



川本信正氏

アジア各国のなかで日本ぐらい規則に精通し、運営になれている国はない。したがって純粹に競技だけの運営をみれば大きな失敗はないと思うが、大会全体からみれば考え直さなければならぬ点は多かったようだ。中国旗の逆上げ事件は不注意としてもボクシングの

ラックを一周している最中に式を行ったことなど規則をシッパ定規に考えたためだ。点数が点の場合、遠路訪れた選手の辱宣することこそ本場のアマチュア精神ではなからうか。まして表式を数分スラすなどなんでもなことだ。またこの最後のマラソン走者がゴールに近づいたとき、

責任所

組織について

文部省体育局長

清水康平氏

二十カ国も参加する競技会だから

全通19人の拘置却下

東京、大阪の両地裁で

全通の職場離脱闘争をめぐって郵便法違反で逮捕された組合幹部ら十九人(東京十人、大阪九人)について、三十一日東京地裁、大阪地裁の両方で検察側の拘置請求が却下され、捜査当局に大きなショックを与えている。

側の拘置請求を却下、全員釈放と決定した。

して強い不満を表明している。

日高教定期大会開く

【盛岡発】第五回日高教組定期大会は一日から三日間盛岡市県公会堂で一道二十五県の代議員九十七人とオブザーバー三百人が出席して開かれた。第一日の一日は午前十時半開会、議長団に小笠原(北海道)浅見氏(群馬)ら四人を選出、軽石執行委員長のあいさつ、阿部、山中代議士ら来賓のあいさつがあり議事に入った。

さる二十八日警視庁公安二課が郵便法第七十九条違反教唆の疑いで逮捕した全通労組中央郵便局支部(東京)の臨時闘争副委員長永島金八郎氏(三十三)ら十人(うち一人は病氣加療中のため逮捕状執行延期中)について東京地裁は三十一日『証拠隠滅、逃亡の恐れがなり』として検察

東京地検はこの決定を不満として直ちに進抗告の手續をとったが、三十一日が土曜日のため進抗告裁判は二日(月曜日)に持越された。このため永島氏は三十一日すぐには釈放とならず拘置請求却下の執行停止を受けることになり、裁判の結論が出るまで拘置される。組合側は労組活動を郵便法違反として刑事事件にしたこと自体が不当であると主張したのだが、警視庁公安課は地裁の決定について『こんこの捜査に支障がある』と

路上でデモン
スケートバク

【室蘭発】青森県北津軽郡

で名物ヒメマ
スを釣る人た
ち

一方、伊達署では同日早朝から
道警本部小林捜査一課長らの応

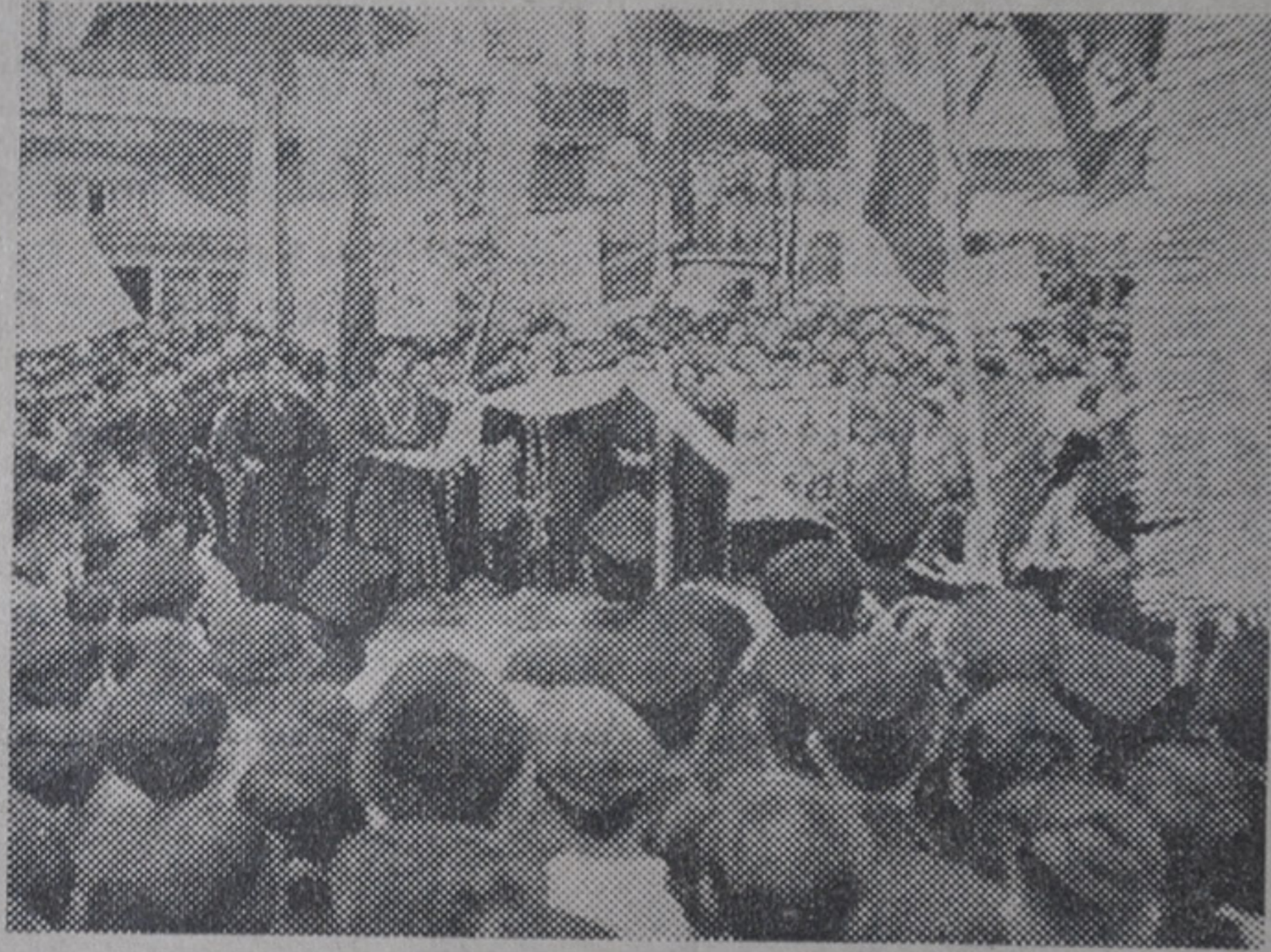
た万年筆類二百四十本(十七万円
相当)を盗まれ滝川署へ届出た。

「バン声」を交換して

北大、商大定期戦開く

【小樽発】

本道の早慶
戦北大と小
樽商大の伝
統の春季定
期戦は一日
午前九時小
樽駅前で行
われた両校
応援団の対
面式を皮切
りに華々し
く開始され
た。「打倒
商大」「軟
弱無類の娼
花代」など
のムシロ旗
プラカードを
押立てた約
五百人の北
大勢が勇躍
小樽駅前に
乗込めば、
これを迎え
撃つ商大側
も「あなた
と私の合言葉、
北大勢は負け



小樽駅前で
の応援団対面式

るでしょう」などのプラカードで
応戦、ほろほろの羽織はかまに高

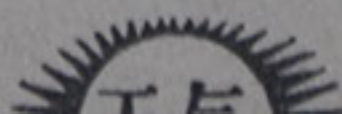
足駄という勇ましいいでたちの両
学応援団長からばん声を張りあげ
て「決闘文」が読みあげられたあ
とエールの交換、商大生のふんす
るミス商大から北大団長に花束が
贈呈され、まわりをとりまいた観
衆の爆笑を買った。

そのあと市中行進に移り駅前—
都通、ニューギンザ前—公園
通を通り、桜ヶ丘球場で解散、
各競技場で派手な応援合戦をひ
らげた。なおこの日は午前十一
時から桜ヶ丘球場で準硬式、O
B硬式、硬式の各野球、市設弓
道場で弓道、花園小でバスケッ
ト、商大で卓球、剣道、空手、柔
道、バレー、バドミントンの各
競技が行われた。

小樽港に男の水死体

【小樽発】一日午前九時半ごろ小
樽市厩町九八、三菱石油小樽輸送
所倉庫裏の海に男の水死体が浮ん
でいるのを同市梅ヶ枝町三九日通
人夫小野規夫さん(三三)が発見、小
樽署に届出た。死後約一週間を経

南東
アム
して
中に
東部
第に
ので
遅く
◇胆
きあ



通帳発行は八月一日

小樽信販連の発足遅れる

小樽専門店会(加盟店五十八店) 小樽商店会(七十二店) 小樽商店連盟(百十店)は通帳発行団体の乱立による経費過重を改め、各団体を一本化しようとして昨年来から合流の気運を強め、さきほどの通帳交流運営協議会(委員長佐藤仁

一氏)で七月一日から「小樽信用販売連盟」として新通帳を発行する準備を進めていたが、合流にともなう事務手続き、職員の割振り、給与決定などの問題が意外に長引いたため新通帳の発行は一ヶ月遅れて、八月一日からすることになった。

これにより八月以降は四月に大団屋、ニューギンザ両百貨店を含んだ異色ある月賦団体として発足した「小樽信用販売会社」とともに二大月賦販売の団体ができるわけだが、この三団体は

ため、さきに全電通が推す島本虎三氏(現市議、樽労議長)を加えて地区労から二人が出馬の名乗りを上げることになった。



境氏 井口氏 島本氏 鈴木氏

三氏が出馬を表明

明年四月の地方選挙を控え、保守、革新両派ともすでに着々と準備を進

道議選挙 社党公認めぐり活発な動き

道議選挙 社党公認めぐり活発な動き

めているが、十二日午後開かれた小樽地区労会議の常任委で、道議会議員選挙に国鉄労組は境一雄氏(元代議士、現市議会副議長)を、また北教組は井口多美女史(現道議)を推薦することを表明し

港町に

懸案の市営青果物卸売市場問題について十三日午後、市役所市長室で安達市長と青果物卸商、小売商代表が懇談したが結論がえられず

港は西北隅と外港の高島が漁港になっている。この海岸に沿い魚市場、冷蔵庫



小樽は丘陵と港の街だ。そして高島赤岩から手宮長橋にかけて高台のちよとした広場はサキリやぐら立っている魚の干場になっている。いまでこそそこには一握りほどの小ニシンが閑散と下がっているに過ぎないが、往時は油の乗ったハシリニシンがサキリ

さかな

文 樋口記念生(水産三年) 小林 一義(同三年)

小樽卓描

もたわわに掛けられていた。また空地という。大船がすりのモンベが、マンボスボンに変わると、未ダットが、セーターに変わると、伝説の高島女の生きのひが、

19日、20日

一日夕刻、早川双葉高校教諭ほか

務湖モータークラブキ

二女生徒が本社小樽支社を来訪、同校生徒の真心こもった見舞金一

集人員 小樽地区

万二千四百九十円を寄託した。

A百二十人、B六

本社小樽支社では双葉高生徒の

人) 先着申込△順

希望で早速日赤を通じ、留萌高

十日―二十日(定

の被災生徒あてに送る手続をと

締切る) 緑町二の

った。

第四寮内実行委員

商大で新入生 小樽商大

②四三六六番)▽

歓迎茶話会 自治会で

三十円、B二百五

は新入生歓迎茶話会を十四日午前

十円(参加費テン

九時から同大学の講堂で開く。新

、バッジ代、歌集

入生の代表が学校当局や教授、上

コース一律にバス

級生に対する不満、希望、批判な

(往小樽―支笏

どを述べたあと上級生から新入生

湖―札幌)

へ、教授から学生へそれぞれ懇談

のには立会人

する会で最後にギター、マンドリ

約五百通のう

ン合奏、漫才、落語など上級生の

く、正解に近

余興がある。

の五位までを

小川一郎写真個展

者つぎのお

女性についての習作を数多くもの

五五真栄町四

している市内在住のアマチュア・

カメラマン小川一郎氏が個展を十

三日からニューギンザ五階ホール

で開いている。出品作品はポर्ट

レート、プロフィール、ヌード、習作

など女性をモチーフにした全紙判

急募 男子工員数名20歳前
札幌南一西九 梅

求 女中さん 2名 札幌市
前

求 クリーニング職人中
外交各数名委細面談
郡月形町 野口クリーニ

求 三輪免許所有者20歳
ダ新車丸ハンドル
札幌北6西25北海もやし

求 女店員本年中卒 市
方 履歴書持参の
札幌駅前 立身屋洋品店

通勤正看募集 十
札幌北22西7 中江

歯科技工士 及び見
委細面談乞書面照会
苫小牧市錦町 高松

見習看護婦 珠算の
18歳以上住込の方 履歴
小樽市大国屋坂上佐々

急募 三輪車運転手及助手
身体強健努力家住込
札幌北一東二岸田組

急募 外務員経験者・見習
小樽市相生町二丁目②
北上クリー

急募 女子経理事務
地方の方面接日6月15日
札幌市南三西四 毛

急募 時計修理見習(目覚
る方)履歴書送れ委
滝川町本町 川口

午さん会も和食、洋食

二外人教
授来樽

商大は接待に大あらわ



ホ一ル博士

十三日
二人の
外人教
授が小
樽商大
を訪問



ヒューブナー博士

樽商大
授ソロモン・ヒューブナー博士は
経済研
究所で
も昨年
百万円
の援助
をうけ、ことしも同額の援助が期
待されている。ホール博士は午前
十時半から教授らと懇談会を開
き、外国語実験研究室の新設援助
(約百六十万円) 要望に考慮を約
束していた。

大学は接待に多忙を極めた。
まず十二日の夜小樽に着いたアジ
ア財団の日本代表ロバート・B・
ホール博士。同財団の日本支部は
日本の学者、作家、学術団体の研
究調査活動や海外旅行などに年間
約二億円の援助

しているが、小
またペンシルベニア大学の名誉教

訪二重奏にてんてこまいだった。

メモ

- ▽料理講習
- 樽支社主催
- 零時半から文化学園。
- ▽レコード・コンサ
- 樽支社主催十四日午後
- 働会館。
- ▽座禅会―十四日午後
- 法寺。
- ▽第九十三回将棋会―
- 一時から日将連小樽支
- 費百円。
- ▽小樽歌う会野外練習
- 午前十時まで高島バス
- 行先豊井。会費、二十円
- のこと。なお雨天の場
- 時半から労働会館で例
- ▽緑の会誕生会―十五
- 半から海員会館、会費
- ▽土曜コンサート―十
- 時から「りどう」二階
- のピアノ協奏曲第一番
- ▽仏教会研究会―小樽
- 十四日午後三時から最
- 北大古田教授。